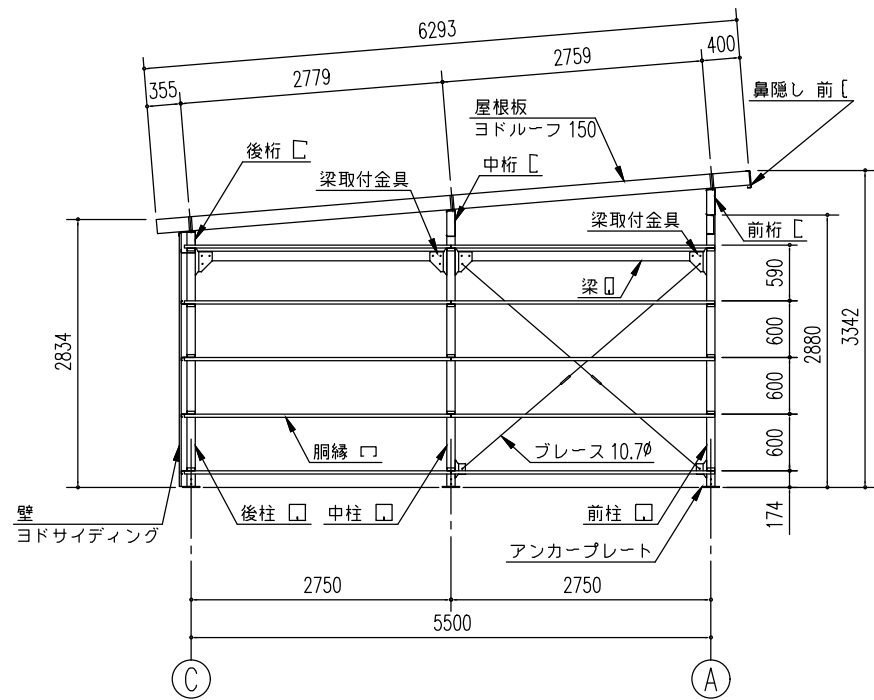
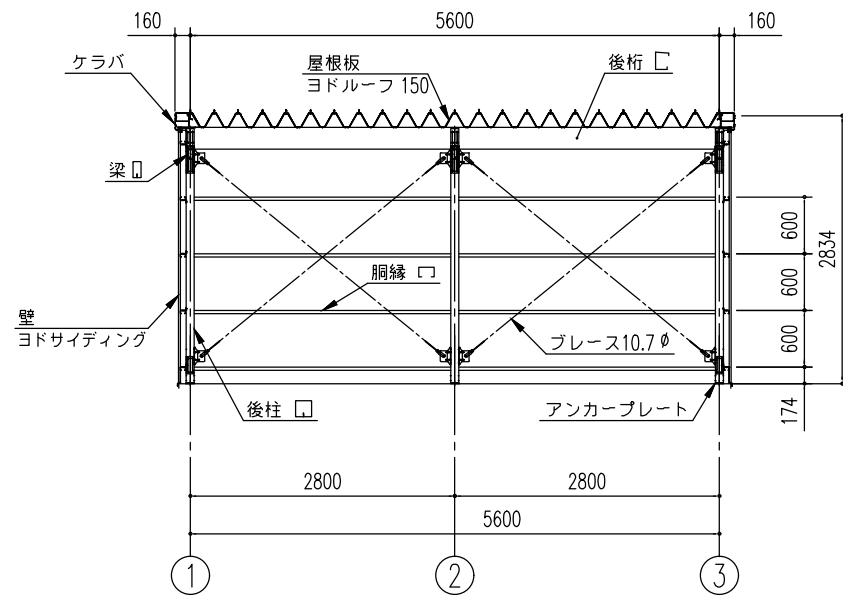
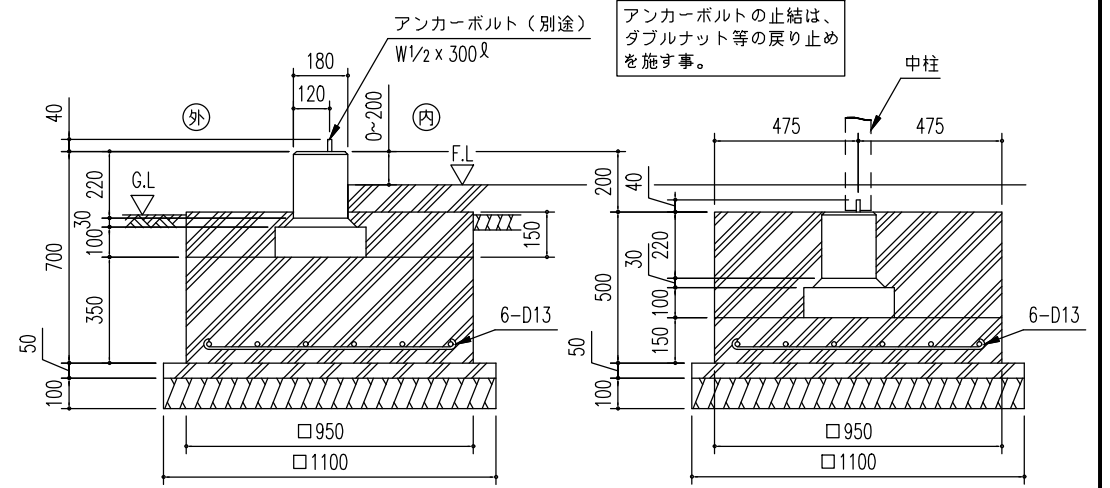




側面断面図 (S= 1/80)
※側面の出入口により、ブレースの配置が
変更となる場合があります。

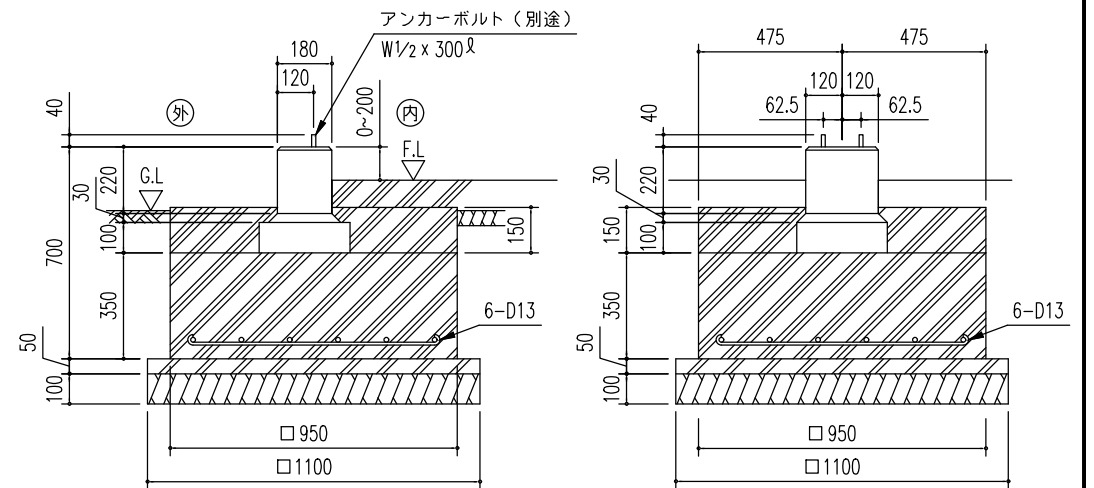


正面断面図 (S= 1/80)



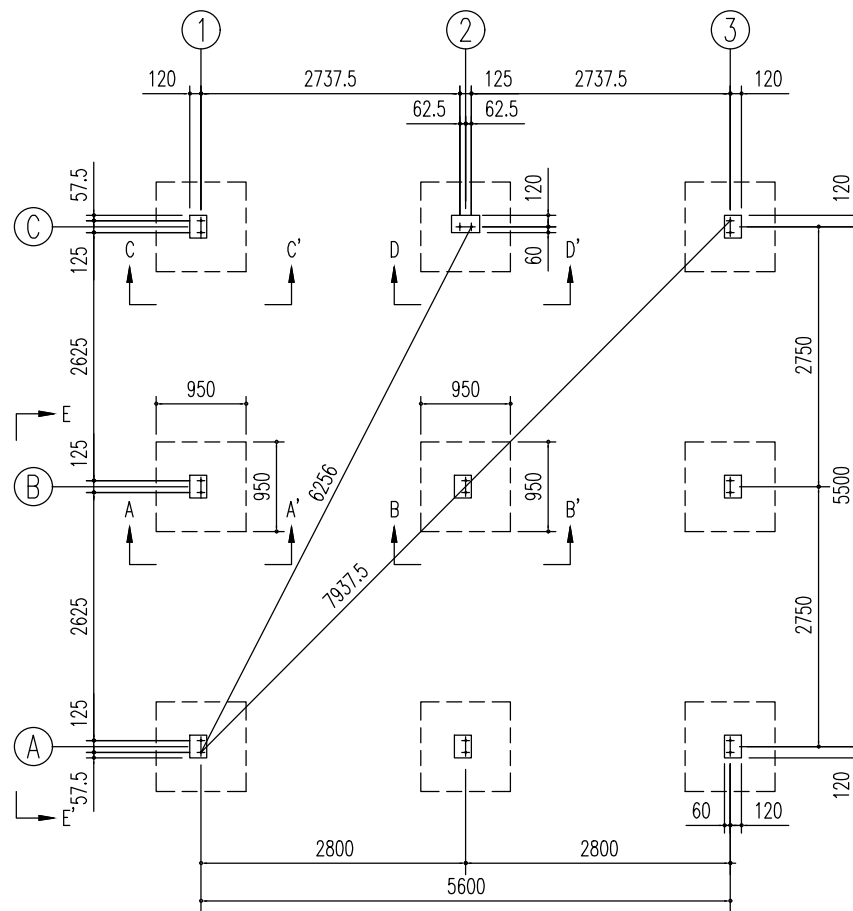
A ~ A'断面

B ~ B'断面

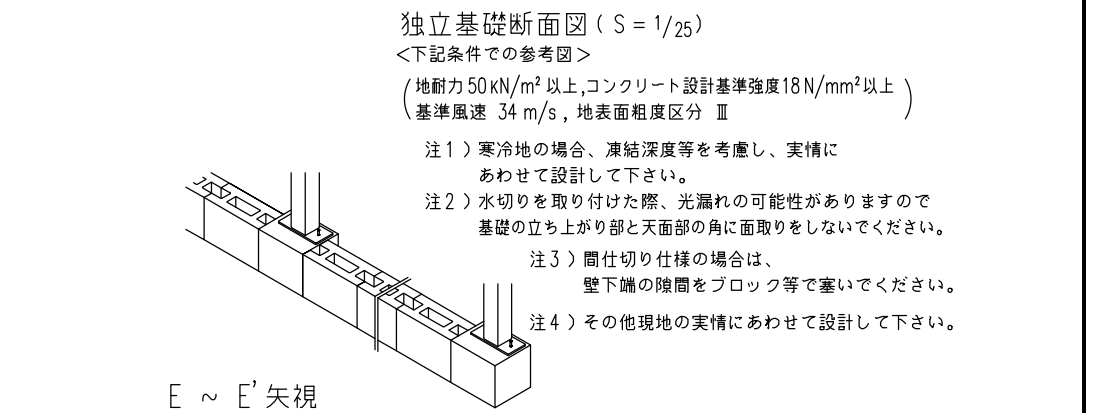


C ~ C'断面

D ~ D'断面

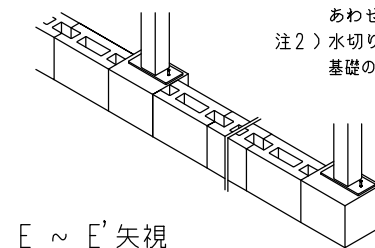


基礎伏図 (S= 1/80)



独立基礎断面図 (S= 1/25)
<下記条件での参考図>
(地耐力 50 kN/m² 以上、コンクリート設計基準強度 18 N/mm² 以上)
(基準風速 34 m/s, 地表面粗度区分 III)

- 注1) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
- 注2) 水切りを取り付けた際、光漏れの可能性がありますので、基礎の立ち上がり部と天面部の角に面取りをしないでください。
- 注3) 間仕切り仕様の場合は、壁下端の隙間をブロック等で塞いでください。
- 注4) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。



E ~ E' 矢視

SOBU-3057ME 型 (2 連棟)

建築面積	30.8m ²	(間口柱芯寸法) × (奥行柱芯寸法)
------	--------------------	---------------------

構造耐力上主要な部分の部材					
部材表	形状	板厚	使用材料	有効細長比	
柱	□ — 85 x 85	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	91	
梁	□ — 100 x 50	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—	
桁 (前)	□ — 280 x 92 x 25	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—	
桁 (中)	□ — 280 x 92 x 25	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—	
桁 (後)	□ — 230 x 150 x 35	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—	
ブレース	—	10.7φ	JIS G3101 一般構造用圧延材 SS400	—	
ターンバックル	—	10.7φ用	JIS A5541 建築用ターンバックル鋼	—	
アンカープレート	—	9.0mm	JIS G3101 一般構造用圧延鋼材 SS400	—	

構造耐力上主要な部分以外の部材					
部材表	形状	板厚	使用材料		
胴縁	□ — 54 x 33 x 10	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC		
屋根	ヨドルーフ 150 4mm発泡ポリエチレン貼り	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC		
壁	ヨド角波サイディング 800N型	0.4mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC		
鼻隠し・ケラバ	—	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC		
シャッター	—	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC		
前板 (H)	—	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC		

名称	ヨド倉庫 (独立基礎)
機種名	SOBU-3057ME 型 (2 連棟)

株式会社 淀川製鋼所